



# 議会だより



「福来（ふくれ）みかん」 筑波山麓で栽培される小粒のみかんで、日本書紀に記載されているほどの歴史があるそうです。香りが良く、皮は七味唐辛子の材料として珍重されています。縁起をかついで、福が来る＝福来みかんとなったといわれています。（雪入地内）

## 目次

### Contents.

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1. 9月定例会提出議案   | 2～3 page  |
| 2. 決算審査特別委員会   | 4～5 page  |
| 3. 委員会の活動      | 6～8 page  |
| 4. 一般質問        | 9～10 page |
| 5. 第3回臨時会・議員活動 | 11 page   |
| 6. コラム         | 12 page   |

# 平成21年 第3回定例会



平成21年第3回定例会は、9月1日から9月18日までの18日間の会期で開催されました。今定例会では、決算審査特別委員会を設置後、各特別委員会へ付託し、平成20年度各会計決算を審査しました。また、条例の制定及び一部改正、平成21年度各会計補正予算などについて、各所管の常任委員会へそれぞれ付託して審査を行ったほか、2日、3日の2日間において一般質問(後頁p9~10)が行われました。

今定例会に上程された議案等は次のとおりです。

## 報告第7号

平成20年度かすみがうら市健全化判断比率及び資金不足比率について

▽地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成20年度の決算において算定したかすみがうら市の健全化判断比率及び資金不足比率を報告するものです。

## 議案第48号

かすみがうら市同意企業立地重点促進区域における緑地面積率等を定める条例の制定について

「可決」

▽企業立地促進法の規定に基づき、「茨城県石岡・かすみがうら地域産業活性化基本計画」に定める「重点促進区域」に位置付けられた市内6箇所の工業団地について、緑地面積率等を緩和することにより企業の新規立地や規模拡大などを促進し地域経済の基盤強化を図るため、条例を制定するものです。

## 議案第49号

かすみがうら市企業立地促進条例の制定について

「可決」

▽本市に事業所を新設又は増設を行う企業に対し、助成金等の交付支援を行うことにより、企業の立地促進と雇用拡大を図るため、条例を制定するものです。

## 議案第50号

かすみがうら市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「可決」

▽消費生活相談員を拡充するため条例の一部改正をするものです。

## 議案第51号

かすみがうら市税条例の一部を改正する条例の制定について

「可決」

▽地方税法等の一部改正に伴い、市民税等の課税事務についても同様の措置を講ずる必要があるため条例の改正を行うものです。

## 議案第52号

かすみがうら市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特例措置に関する

る条例の一部を改正する条例の制定について

「可決」

▽本市における企業の設備投資をより一層促進するため、企業立地促進法に基づく「重点促進区域」に位置付けられた市内6箇所の工業団地において、事業者が行う設備投資に対し固定資産税の免除期間を5年とする条例の改正を行うものです。

## 議案第53号

平成21年度かすみがうら市一般会計補正予算(第2号)

「可決」

▽国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用しながら「安心・安全なまちづくり事業」の実現、道路関連整備並びに小・中学校の施設整備等に要する経費等を計上するものです。

## 議案第54号

平成21年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

「可決」

## 議案第55号

平成21年度かすみがうら市老人保健特別会計補正予算(第1号)

「可決」

# 9月定例会提出議案

## 議案第56号

平成21年度かすみがうら市  
後期高齢者医療特別会計補正予  
算（第1号）

「可決」

## 議案第57号

平成21年度かすみがうら市  
下水道事業特別会計補正予算  
（第1号）

「可決」

## 議案第58号

平成21年度かすみがうら市  
農業集落排水事業特別会計補正  
予算（第1号）

「可決」

## 議案第59号

平成21年度かすみがうら市  
介護保険特別会計補正予算  
（第1号）

「可決」

## 議案第60号

平成21年度かすみがうら市  
水道事業会計補正予算（第1号）

「可決」

## 議案第61号

平成20年度かすみがうら市  
一般会計歳入歳出決算の認定に  
ついて

「認定」

## 議案第62号

平成20年度かすみがうら市

国民健康保険特別会計歳入歳出  
決算の認定について

「認定」

## 議案第63号

平成20年度かすみがうら市  
老人保健特別会計歳入歳出決算  
の認定について

「認定」

## 議案第64号

平成20年度かすみがうら市  
後期高齢者医療特別会計歳入歳  
出決算の認定について

「認定」

## 議案第65号

平成20年度かすみがうら市  
下水道事業特別会計歳入歳出決  
算の認定について

「認定」

## 議案第66号

平成20年度かすみがうら市  
農業集落排水事業特別会計歳入  
歳出決算の認定について

「認定」

## 議案第67号

平成20年度かすみがうら市  
介護保険特別会計歳入歳出決算  
の認定について

「認定」

## 議案第68号

平成20年度かすみがうら市  
土地取得特別会計歳入歳出決算

の認定について

「認定」

## 議案第69号

平成20年度かすみがうら市  
水道事業会計決算の認定につい  
て

「認定」

## 議案第70号

財産の取得について  
▽消防本部東消防署に配備を予  
定しております「高規格救急自  
動車並びに高度救命処置用の資  
機材」を購入するものです。

「可決」

## 委員会発議

教育予算の拡充を求める意見  
書（案）

「可決」

## 議長発議

閉会中の継続審査について

「決定」

## 議長発議

議員の派遣について

「決定」

## 請願・陳情の審査結果

### 請願第2号

農地法の「改正」に反対する  
請願

「不採択」

### 請願第4号

教育予算の拡充を求める請願

「採択」



一般会計、特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会を設置し、全議案原案のとおり認定されました。更に、本会議で報告し、賛成多数で認定されました。

## 一般会計決算審査特別委員会 (9月8日開催)

- 平成20年度かすみがうら市一般会計、土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について

**一般会計決算額** 【歳入】 157億932万2,975円  
【歳出】 144億575万3,155円

### 【審査内容の主なもの】

**Q：固定資産税が5.3%伸びている理由は。**

**A：**主なものとしては、一般住宅その他の建物の新增築、償却資産の平成19年度に設備投資した分の課税分が影響しているものと考えます。

**Q：特別土地保有税について伺う。**

**A：**地方税法が改正され付則において、経済情勢が変わるまでは当分の間保有税を課さない規定で、課税をしていないのが現状です。

**Q：中央出張所について。**

**A：**地権者との契約が平成22年3月31日で終了しますので、併せて中央出張所を充実させる意味でも、廃止の方向で検討しております。

**Q：下水道区域内でも、高度処理合併浄化槽に対して補助金が出るのか。**

**A：**遠距離の場合、区域から除外する了解を頂いた中で希望に応じています。補助の基準額を定めておりますが、昨年から森林湖沼環境税の関係で県が補助金を上乘せをしております。5人槽の場合、国・県・市合わせて44万4千円、上乘せ分22万円、合計66万4千円の補助額になります。

**Q：粟田橋整備事業について、石岡市の寄付金について。**

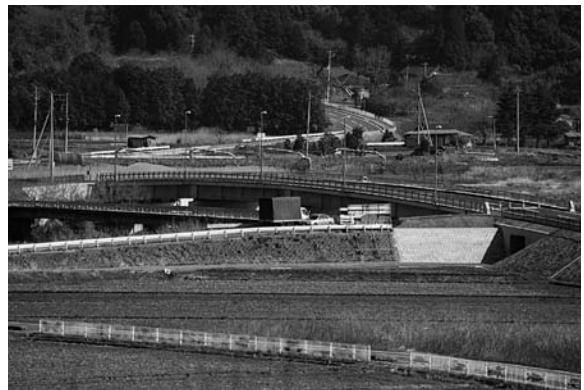
**A：**総事業費7億915万3千円。茨城県3億5,098万3千円、石岡市との内訳負担率で、かすみがうら市2億4,032万3,232円、石岡市1億1,784万6,768円の内容で精算になり20年度末で完了しましたが、石岡市とは21年度へ精算調整を持ち越しております。

**Q：コミュニティバス運行事業費補助金について、見直しの必要があると思うが。**

**A：**コミュニティバスについて、年間302日運行、利用者数としては少ないと思うが、交通弱者にとっては有効な手段なのかと考えております。かすみがうら市地域公共交通会議において、総合年間計画を策定しますので、その中でコミュニティバス等の取り扱いも検討していきます。霞ヶ浦地区の路線バスが廃止になり、乗り合いタクシーの制度を設けましたがあくまでも暫定的であり、現在、国の支援を頂き、3箇年計画で市の実情に合った新しい交通体系を整備し、効率的なより市民にとって便利な形を構築中であります。

**Q：宝くじ整備事業助成金2,500万円の内容は。**

**A：**教育委員会公用バス1台、保育所バス3台を購入しております。



▲粟田橋

特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会 (9月8日開催)

- 平成20年度かすみがうら市国民健康保険、老人保健、後期高齢者医療、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険特別会計歳入歳出決算、水道事業会計決算の認定について

**特別会計決算額【歳入】 92億5,724万9,557円**  
**【歳出】 90億1,128万8,250円**

**水道会計【収益的収入】 10億7,299万 722円 【収益的支出】 9億8,948万2,747円**  
**【資本的収入】 5億7,054万2,032円 【資本的支出】 9億3,356万7,811円**

**【審査内容の主なもの】**

**Q：国保税について、平成20年度の収納率が87.7%、下がった理由は。**

**A：**約3%下がった理由については、75歳以上の世帯主の方、納税率の高かった方が後期高齢者医療制度に移った状況があると思います。他市町村の状況も同じです。

**Q：国保税の不納欠損の主な理由は。**

**A：**執行停止3年経過後1件、納付納入義務の即時消滅15件、時効消滅463件、合計479件で7,897万941円です。

**Q：徴収員を減らした理由は。また、滞納者に対してどういう対応をしているのか。**

**A：**徴収員については、平成20年度10名から本年5名となっておりますが、昨年同様の業務量を受け持っていたいただき、債務承認した方の徴収をしております。平成21年度については、催告センターに人員を配置し、さらに実績を上げるということです。

滞納者によりケースが異なりますが、職員が電話、聞き取り、納税相談をしております。

**Q：介護保険事業の中で、総人口に対して65歳以上の高齢者と介護認定者の率は。**

**A：**第1号被保険者数は9,598名、認定者数1,312名、認定率13.7%になります。平成19年度茨城県の平均値は13.0%です。

**Q：介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金の内容は。**

**A：**平成20年度国の臨時交付金を補正いたしました。平成21年度1,214万8,099円を、平成22年度623万1,974円を第1号被保険者の介護保険料負担軽減に、その他周知等に196万1,800円支出予定で、基金積み立ていたしました。

**Q：加茂・牛渡地区の下水道加入率アップのため努力をしてもらいたい。**

**A：**合併浄化槽か単独浄化槽なのか処理方法を聞き、何故接続できないか、合わせて調査をしながら、地域の加入促進を行っています。

**Q：県中央用水、県西用水からの水の供給について。**

**A：**契約水量について、県中央用水が日量1,400立方メートル、県西用水が日量4,600立方メートル、基本はこれを超えない範囲で各月毎に企業局へ水量を申し込みます。年間の受水量が契約水量を下回った水量での申し込みという状況になっており、不足分を地下水で賄っております。安い地下水を有効利用し、営業費用を極力抑えたいということです。

**Q：土浦・千代田工業団地への給水開始はいつからか。収益はどれ位を見込んでいるか。**

**A：**現計画では平成23年までに整備を完了し、平成24年からとなります。また、年間4,000万円程度の収益が見込まれると思います。



# 総務委員会

## 委員会付託案件の審査（9月4日開催）

### 【付託案件】

- かすみがうら市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- かすみがうら市税条例の一部を改正する条例の制定について
- 平成21年度かすみがうら市一般会計補正予算（第2号）
- 財産の取得について

### 【審査内容】

**Q：消費生活相談員を増員する理由は、相談件数が今後増えるということか。**

**A：**平成20年度は、市消費生活センターへの相談件数は76件あり、県へ直接相談が291件ありました。市街化区域・稲吉区域からの相談が多く、この地域への設置が必要であることから、勤労青少年ホームに増設して対応するものです。

**Q：債務負担行為「固定資産土地評価資料整備業務委託」について、限度額3,400万円の算出基準、根拠等は。委託先についてはどうか。**

**A：**3年間の業務であり、今年度1,264万1千円は既に予算議決をしており、22年度1,064万7千円、23年度1,071万2千円の金額を算定しております。

22年度の主な内容は、公図の加除修正300万円、画地データの修正業務50万円、固定資産賦課資料作成557万円となります。

発注はこれから、指名競争入札によるプロポーザル方式を考えております。

**Q：高規格救急自動車・高度救急処置用資機材購入後の維持管理費について伺う。**

**A：**車両については、普通乗用車と同じ経費です。資機材については、通常の消耗品でありますので特別な経費はかかりません。

### 【所管事務調査】

- 旧志士庫保育所の処分について
- 霞ヶ浦庁舎建設工事について
- 定額給付金給付事業について
- かすみがうら市総合防災訓練について

### 【調査内容】

● 定額給付金給付事業について報告

全体事業として、1万6,539件、金額は6億8,796万4千円です。

8月末現在、交付申請書の受付状況は1万6,036件で、97%の受付が終了しております。

給付状況は1万5,996件、96.7%の給付率となりました。未申請につきましては、2回催促通知をしております。



▲かすみがうら市消費生活センター



▲霞ヶ浦庁舎建設現地調査

## 閉会中に行われた委員会（10月16日開催）

### 【調査項目】

- 霞ヶ浦庁舎建設の進捗状況について
  - ・進捗状況現地調査
- 総務委員会の所管に関する事項について
  - ・入札の手順について

# 文教厚生委員会

## 委員会付託案件の審査 (9月4日開催)

### 【付託案件】

- 平成21年度かすみがうら市一般会計補正予算 (第2号)
- 平成21年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)
- 平成21年度かすみがうら市老人保健特別会計補正予算 (第1号)
- 平成21年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)
- 平成21年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算 (第1号)
- 教育予算の拡充を求める請願

### 【審査内容】

#### Q：生活保護費の住宅手当緊急特別措置給付金について。

A：景気悪化により住宅を喪失もしくは喪失のおそれのある者に対し、住宅手当を支給するものです。一人当たり1箇月3万6千円を家賃分とし、基準額×3ヶ月分の予算計上をしました。

#### Q：女性特有がん検診委託について伺う。

A：21年度国の補正予算により、全額補助により子宮がん・乳がんの検診を実施するものです。該当者にがん検診案内書、検診手帳、クーポン券を郵送します。

#### Q：インフルエンザ予防接種について。

A：季節性インフルエンザの予防接種は、65歳以上が対象となります。新型インフルエンザは、決定はしていませんが、全市民対象ということで、基礎疾患等を持った方、あるいは若年層を優先して考えていかなければならないものと思います。

#### Q：地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金について、市内全域の施設はスプリンクラーの設置がされているのか。

A：市内にグループホームが10箇所あり、現在、4箇所のグループホームが21年度中の整備を希望しております。スプリンクラーについて、275平米以上の小規模施設については、平成23年度末までに設置が義務付けられております。

#### Q：生活・介護支援サポーター養成事業委託について伺う。

A：千代田地区1施設、霞ヶ浦地区1施設、計2箇所の在宅介護支援センターに委託をします。地域の介護支援サポーターを養成して、地域で高齢者の生活を支えるシステムを構築するもので、両地区20名ずつ募集をし、4日間の養成講習をする予定です。



▲サンシャインつくば



▲ブルミエールひたち野

# 産業建設委員会

## 委員会付託案件の審査 (9月4日開催)

### 【付託案件】

- かすみがうら市同意企業立地重点促進区域における緑地面積率等を定める条例の制定について
- かすみがうら市企業立地促進条例の制定について
- かすみがうら市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 平成21年度かすみがうら市一般会計補正予算 (第2号)
- 平成21年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算 (第1号)
- 平成21年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)
- 平成21年度かすみがうら市水道事業会計補正予算 (第1号)
- 「気候保護法 (仮称)」の制定を求める請願書
- 農地法の「改正」に反対する請願

### 【審査内容】

**Q：緑地面積率等を定める条例について、特に土浦・千代田工業団地については、土浦市に跨っていますが、土浦市の取り組みはどうなのか。**

**A：**緑地面積率を下げる内容については、土浦市と話をし、同じ考えであるという状況の中で了解をいただいております。

**Q：粟田橋改修工事、事業費精算金について。**

**A：**総額7億915万3千円。うち茨城県3億5,098万3千円、かすみがうら、石岡両市で3億5,817万円負担となり、結果、差額がでましたので精算するものです。

**Q：下水道費、排水整備の委託金について伺う。**

**A：**調査委託金については、使用料を徴収していないところを精査し、1棟ごと現地調査を行うものです。

**Q：加茂地区下水道事業の加入について。**

**A：**4月に該当世帯の事業要望はとりました。その後、事業の説明と3年以内の接続要望を、高い確率でいただきました。3年以内の接続、さらには下水道の支援接続を積極的にPRしながら進めていきたいと考えています。

**Q：「気候保護法 (仮称)」について。**

**A：**まだ法案の段階で、これから成果がなされるというものです。京都議定書に伴って温室効果ガスの排出削減をする、中長期的に目標を立てて削減に取り組みをするという内容で、将来的なものについて中長期的な仕組みをつくるという法案です。

**Q：農地法の「改正」について。**

**A：**農地法の一部を改正する法律につきましては、第171回国会で成立しており、平成21年6月24日に公布されております。

農業者の地位の安定と食料の安定供給を図るため、生活基盤である農地について転用規制の厳格化によりその確保を図るとともに、農地の面的な利用集積をはかる事業の役割等によりその有効利用の促進をめざすものです。従来の所有という考え方より、利用するという方針に転換して、今後農地制度を見直すという内容です。



▲土浦・千代田工業団地





▲国保年金課窓口(千代田庁舎)

**Q** 国保税の資産割の公平性改善について、今後の対応について伺う。

**A** 市民部長 本市における国保税算定割合は、医療分において所得割59、資産割12、均等割19、平等割10となり、標準基礎課税割合である応能率と応益率の50対50に対し、71対29となっております。結果的に中間所得者層や資産割を納税する被保険者に負担をお願いする状況になっております。税負担の公平性の確保

**Q** 法人市民税による法人向け施策と市内の生産力と雇用について伺う。

**A** 市長 今回、企業の誘導・立地促進策として、一定以上

はもとより、国保会計の健全性、さらには健康保険制度自体の維持にも留意しなければならぬと考えることから、現在の税率を早急大幅に改定することは困難な状況です。課題を整理し、見直しを検討したいと存じます。

規模の企業立地に関する優遇策を定めた条例の提案をいたしました。緑地面積率等の緩和措置、設備投資や新規雇用の助成金、一部区域における固定資産税の課税免除期間の延長などは、直接企業に対する具体的支援策です。工場等立地促進融資の利子補給措置などの支援策も含めまして、企業立地促進に一定の効果があるのではと期待しております。

質問事項

1. 常磐道の当市行政界看板リプレイス(置換)について
2. 高速道路料金1,000円における秋行楽シーズンの当市対応について
3. 農業再生の基本施策と事業者の参入計画について
4. 不況や団塊世代退職による税収減や医療費増となる財政について
5. 固定資産税と国保税の試算割の公平性改善について
6. 法人市民税による法人向け施策と市内の生産力と雇用について
7. 国保税が値下げとなる被保険者数の分岐点について

古橋

智樹

議員

**Q** 国保税の資産割の改善について  
**A** 現状の課題を整理し、見直しを検討する



▲トレーニングファーム(深谷地内)

**Q** 耕作放棄地再生利用の進捗、原油・肥料・飼料となる作物の選定の対策について伺う。

**A** 市長 バイオ燃料の原料ともなりますスイートソルガムについて、栽培するには特に問題は無く、燃料以外にも地方回復のための緑肥作物として効果も期待されているところであり、耕作放棄地を再生するための一つと考えております。

耕作放棄地の解消と担い手育成については、トレーニングファームを設け事業を進めております。今後、異業種や企業等新たな事業者の農業参入について働きかけをしていきたいと考えています。さらに耕作放棄地が集約している場所については、地権者ごとの個別訪問により、耕作放棄地になった要因と今後の意向調査を実施しているところです。意欲のある農業者が育ち、しっかりと経営体が生まなければならない、土地の再利用は進みません。

**Q** 公共施設の禁煙対策について、庁舎と関連施設の禁煙の考えは。

**A** 総務部長 現在、市内各公共施設の利用状況等も考慮いたしまして、殆どの施設について屋外に喫煙所を設置し、分煙対策をしている状況です。

千代田庁舎についても、防災センター入り口の喫煙所を公用車庫の裏側に移設いたしました。受動喫煙防止を図っております。

圓城寺正道

議員

**Q** 耕作放棄地の再生利用についての進捗状況は  
**A** 集約地については、地権者への戸別訪問により、現在、意向調査を実施中

質問事項

1. 耕作放棄地再生利用についての進捗について
2. 新作推進協議会の取り組みについて
3. 市長公用車・議長公用車の廃止について
4. 管理職の共働きのその後の対策について
5. 公共施設の禁煙対策のその後の対策について

佐藤

文雄

議員



**Q** 業者の地域住み分けによる入札が続いている。一種の談合と考えるが見解を伺う

**A** 業界として地元の仕事については、関わりたいという願望があるのではないかと

**Q** 相変わらず霞ヶ浦地区と千代田地区の業者が、地域の住み分けによる入札が続いています。これも一種の談合と考えられます。落札率も95%前後と高く、このような状態が続けば談合組織体制が復活する恐れがあると考えます。

については関わりたいという願望、あるいは地域振興等、そんな気持ちで働いているのかなというところは考えられます。

**A** 市長 住み分けの問題につきましては、私としては想定に基づく議論は避けるべきだと考えています。ただし、業界としても恐らく地元の仕事

**Q** 所得制限なしで小学校卒業まで、医療費無料制度を拡充する必要性について。

業までの医療費無料制度拡充については、現在のところ考えてはおりませんが、少子化対策の有効策として、県、近隣市長の状況を見極めながら検討してまいりたいと考えます。

**A** 市長 本市では幼児に対する医療費の一部負担金を補助する県の事業に加えて、市単独事業として一定所得以下の世帯に対する外来自己負担分の助成を行っております。小学校卒

**A** 市長 本市では幼児に対する医療費の一部負担金を補助する県の事業に加えて、市単独事業として一定所得以下の世帯に対する外来自己負担分の助成を行っております。小学校卒

中根

光男

議員



▲火災報知器

**Q** 視線誘導標の危険箇所への設置について

**A** 対応可能な所については、現地確認し検討する

**Q** 危険箇所のデリネーター（視線誘導標）設置について伺う。

は、現地を確認しながら設置を検討してまいります。

**A** 土木部長 本市も交通安全都市宣言をし、交通事故のない社会を願う、関係機関との連携のもと、交通安全に取り組んでおります。現在の交通事情から改善を必要とする箇所については、移設等を含め所管警察署へ要望をしまいたいと考えます。今後、デリネーター等表示板で対応可能な所について

**Q** 一人暮らしの高齢者宅に火災警報器無料設置の取り組みについて伺う。

いる市町村を参考に検討してまいります。地域活性化臨時交付金活用については、現時点で当該計画に含まれておりませんが、事業の熟度やニーズ、効果などを調査し、今後の課題として検討させていただきます。

表示板で対応可能な所について

**A** 市長 本市において、一部障害者の方や生活保護世帯などを対象に実施してはおりませんが、一人暮らしの高齢者世帯を対象に実施してはおりません。安全安心なまちづくり事業の一環として、有効な事業と認識しておりますので、実施して

質問事項

1. デリネーター（視線誘導標）設置について
2. 困窮する父子家庭に対する経済支援策について
3. 公園や道路の照明にLED導入について
4. 活力ある教育環境の整備について
5. 1人暮らしの高齢者宅に火災警報器無料配布について
6. 住民税の過払い防止のお知らせについて

質問事項

1. 入札制度の改善について、公正な入札の実現を図る施策について
2. 公共事業における発注者側の安全管理指導について
3. 公共下水道のあり方について、特に加茂地区の下水道事業を問う
4. 国民健康保険の引下げ、保険税の軽減及び免除制度の拡充について
5. 子育てしやすい「かすみがうら市」をめざして
6. 向原土地区画整理事業について
7. 固定資産税の課税について（市民からの苦情について）

## 閉会中に行われた特別委員会

神立駅周辺地区整備調査特別委員会

10月2日開催

### 調査項目

- 神立駅西口地区土地区画整理事業について
  - ・ 神立駅西口土地区画整理事業の進捗状況について
  - 権利者同意取付状況
  - 今後の方針



▲JR神立駅前

# 平成21年 第3回臨時議会

## 議案第71号

かすみがうら市立志築小学校舎新築（建築）工事請負契約の締結について

「可決」

▽平成21年10月8日に一般競争入札を実施いたしました請負契約を締結するため、「かすみがうら市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条に規程により議会の議決をお

平成21年第3回臨時議会が、10月28日開催され、提出された案件（1件）を可決いたしました。

願いするものです。



▲志築小学校建築イメージ図

## ●第5回

# かすみがうら祭に参加しました

11月3日(火) 第1常陸野公園

毎年好評の議員そば  
笑顔があふれます。



『議員そば』は、平成12年の「旧ちよだまつり」に議会として初参加し、平成15年名称を「議員そば打ち愛好会」とし、合併後もこれを引き継ぎ、現在、節目の10年目を迎えました。

本会は、かすみがうら市議会の議員等の有志により結成され、「議員と市民との交流を深め、地元のそばを紹介し、ふるさとの再発見を促すこと」を目的として参加し、そば打ちの実演・販売を行っております。我々が、汗を流す姿により「政治」を身近な存在として感じていただき、多数の方にご賞味いただいたことに感謝申し上げます。



議会日誌

- **8月**
  - 18日 議会運営委員会
  - 20日 政治倫理条例制定特別委員会  
小委員会
  - 25日 議会運営委員会
- **9月**
  - 1日 議会運営委員会  
全員協議会
  - 1日～18日 第3回定例会
- **10月**
  - 2日 神立駅周辺地区整備調査特別委員会
  - 8日～9日 県南市議会議長会視察  
研修
  - 16日 総務委員会
  - 19日 議会運営委員会  
土浦石岡地方社会教育センター  
一部事務組合議会定例会
- **11月**
  - 29日 茨城県市議会議長会定例会  
第3回臨時会
  - 28日 全員協議会
  - 27日 議会運営委員会
  - 25日 総合防災訓練
  - 23日 新治地方広域事務組合議会
  - 22日 議会だより編集特別委員会  
一部事務組合議会定例会
  - 6日 第5回かすみがうら祭参加  
県南市議会要望活動
  - 4日 議会だより編集特別委員会

お知らせ

平成21年  
第4回定例会のお知らせ

かすみがうら市議会第4回定例会は、11月27日(金)から開会予定となっております。会期日程については、お知らせ版に掲載いたします。

地方公共団体の  
財政の健全化に関する法律

平成19年6月22日に成立したこの法律は、これまでの普通会計の決算を対象とした単年度の収支だけではなく、公営企業や土地開発公社、第三セクターの財政に対する影響額や将来負担する可能性がある負債見込額、公営企業の経営状況を反映した比率を監査委員の審査に付して議会に報告し、公表することにより、地方自治体全体の損益計算書・貸借対照表両面にわたる財政状況を明らかにすることが義務付けられました。また、平成20年度決算以降、財政状況が悪化し、国の定める基準以上になった場合は、財政健全化計画等の策定が義務付けられ、同計画に沿った改善の取組みを行うことにより、財政破綻に陥ることを未然に防止して健全な財政運営の確保を図ることを目的としています。

豆辞典

●平成20年度決算に基づき算定した、かすみがうら市の健全化判断比率と資金不足比率については、「広報かすみがうら10月号」において、お知らせしています。

問い合わせ

詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。  
電話 0299 (59) 2111 内線 1302  
ホームページ <http://www.city.kasumigaura.ibaraki.jp/gikai/>  
メールアドレス [gikai@city.kasumigaura.ibaraki.jp](mailto:gikai@city.kasumigaura.ibaraki.jp)



編集後記

議会と執行機関の権限は明確に区分され、相互の牽制作用による調和の上に、民主的で公正な行政運営の実現が期待されています。

議会は、執行機関の批判機能にとどまらず、積極的に、能動的な政策形成等の活動を行うことを制度的に保障しているものといえます。

地方分権の推進を踏まえ、市民の代表としての使命・役割を十分に果たしていくために、かすみがうら市の立地条件を活かして、経済、社会の変化や国の政策を厳密に選択して的確に必要な施策を提言してまいりたいと思います。

かすみがうら市は、西に筑波山系の山が延び、東に霞ヶ浦の素晴らしい環境ですが、少子高齢化や、農地の荒廃化の問題、神立駅を中心とする市街化区域の人口増による学校施設の整備、他方、減少傾向地域の学校施設の再編整備など課題もあります。議会の論議も、毎回このことなどが議論されています。

九月議会提案の審議結果や、各委員活動状況をお知らせしますが、スペースが限られておりますのでご理解ください。

議会だより編集委員 井坂悦司